

良質な医療を提供し、信頼される病院に

# 川崎病院 通信

一緒に  
心不全患者さんを  
支えましょう



山根 和久  
Yamane Kazuhisa  
理学療法士



高田 昌紀  
Takada Masanori  
医師

特集

## 心不全と 正面から向き合う —多職種チームで支える、 川崎病院の心不全治療

2026.JUL. Vol. 48

◆セミナー・勉強会のお知らせ

◆川崎救急 NEWS

◆新入職医師のご紹介

新たに常勤医師 5 名、専攻医 8 名  
初期研修医 4 名が入職しました



佐々木 志保  
Sasaki Shiho  
看護師



# 心不全と正面から向き合う

## —多職種チームで支える、川崎病院の心不全治療

心不全は現在「心不全パンデミック」とも呼ばれるほど患者数が増加しており、退院後の再入院予防は国も重要な医療課題として位置づけている分野です。

川崎病院の「心不全外来」では、循環器内科専門医が薬物療法にとどまらず食事療法・運動療法・生活環境への介入など多面的なアプローチを実施しています。当院の心不全治療には看護師・薬剤師・理学療法士・管理栄養士など多職種が関わっており、心肺運動負荷試験による個々の運動耐容能の評価を含む外来心臓リハビリテーションも組み合わせた包括的な治療を行っています。また、心不全に対する短期教育入院を実施しており、患者さんが自身の病態や退院後の生活について深く理解できるよう支援するとともに、地域の医療従事者の皆さまを対象とした心不全カンファレンスや心臓リハビリテーション勉強会を定期的で開催するなど、地域全体への啓発にも取り組んでいます。

入院から外来へと切れ目なくフォローを継続するこの体制のもと、地域医療連携をさらに深めながら、患者さんの再入院防止と生活の質の向上を目指しています。心臓リハビリテーション目的のご紹介も受け付けておりますので、お気軽にご相談ください。

地域の心不全患者さんに関することでお困りのことがあればお気軽にご相談ください



佐々木 志保

慢性心不全看護認定看護師  
心臓リハビリテーション指導士  
循環器病予防療養指導士

高田 昌紀

循環器内科部長  
血管内治療科部長  
心臓リハビリテーション指導士  
ほか

山根 和久

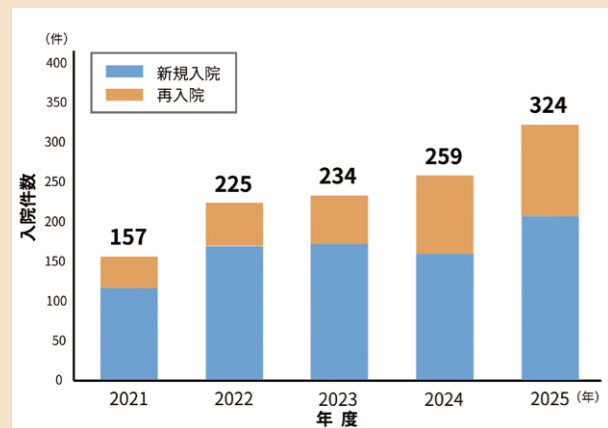
理学療法士  
心臓リハビリテーション指導士  
心不全療養指導士

### 川崎病院で心臓リハビリテーションを実施した患者さんのデータを公開

※集計期間：2021年度～2025年度 ※以下、心臓リハビリテーションは「心リハ」と表記する

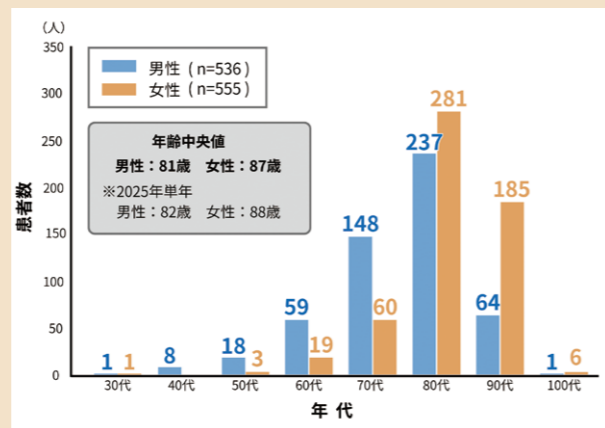
#### グラフ① 心不全患者の入院患者数

- 心不全入院の全数は年々増加している。当院では多職種が連携し、心不全の再入院抑制に努めている。



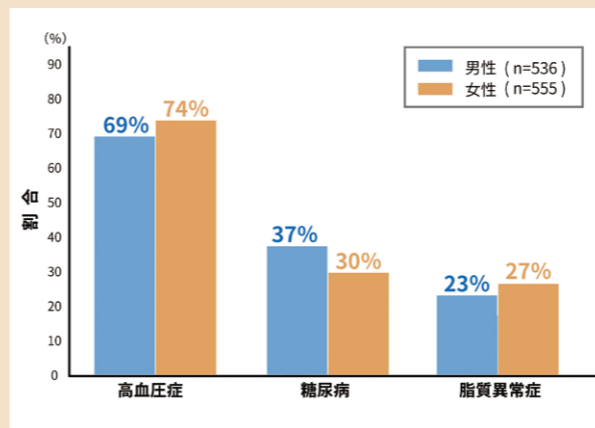
#### グラフ② 心不全入院患者の年代分布

- 中央値は、男性81歳・女性87歳と高齢化が進行している。
- 男性は50～60代の若い世代でも入院があり、心筋梗塞・狭心症が背景にある。



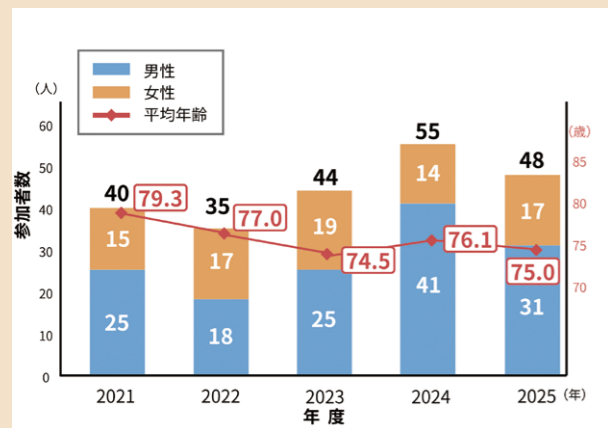
#### グラフ③ 心不全入院患者における生活習慣病を有する割合

- 男女ともに高血圧症を有する割合は、7割程度。
- 高血圧症は心臓血管疾患における最重要原因のひとつ。



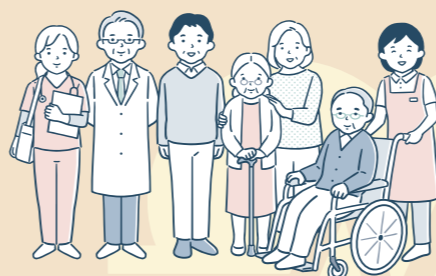
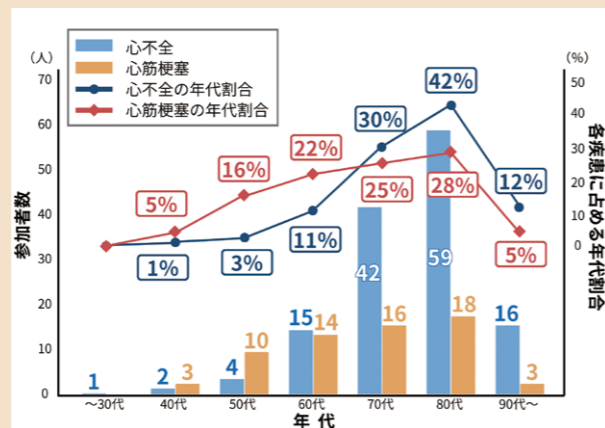
#### グラフ④ 外来心リハ参加者数の推移と平均年齢

- 外来心リハに参加される方は、5年間で約1.2倍増加。
- 参加される方の平均年齢は74～79歳の間で推移。



#### グラフ⑤ 外来心リハ参加者の年代 (心不全/心筋梗塞)

- 参加者の年齢は、70～80代にピークがあり、約7割が70代以上の高齢者。
- 心筋梗塞後症例は50～80代に分布し、約半数が60代以下。



#### 心不全外来のご案内

- 診療日：第1・第3火曜日 14:00～15:30
- 完全予約制
- 【お問い合わせ】078-511-3133(地域医療連携室)

## セミナー・勉強会のお知らせ



当院は地域医療支援病院として、地域医療連携を推進しながら、医療・介護従事者の皆さまとともに学ぶさまざまな研修・セミナーを開催しています。

各部門が主催するプログラムをまとめてご紹介しますので、ぜひご参加ください。

### 第4回 心臓リハビリテーション勉強会

心臓リハビリテーションの実践と多職種連携をテーマに、定期勉強会を開催しています。各回、専門家を講師にお招きし、退院後の生活支援や心臓リハビリテーションに役立つ情報をお届けします。

- 内容
- ①「当院における薬剤師の役割 一心不全再入院予防への取り組み」  
吉村 綾子 先生(川崎病院 薬剤部 薬剤師)
  - ②「心不全脆弱期を多職種で乗り越える ー管理栄養士が繋ぐ急性期から在宅までー」  
岩竹 里佳 先生(大阪医科薬科大学病院 栄養部 管理栄養士)

開催日：2026年7月3日(金) 18:30～20:00

開催場所：川崎病院 西館5階 第1会議室

対象：医療・介護従事者

形式：〈ハイブリッド開催〉定員100名(先着順)

申込：【要予約】右記の予約フォームより

お申し込みください

お問い合わせ：川崎病院 リハビリテーション部 山根 078-511-3131(代表)



▲予約フォーム

### 第3回 ACPサポーター養成講座 in 川崎病院

人生の最終段階における医療・ケアについて、本人・家族・医療者が繰り返し話し合うACP(人生会議)の普及が国を挙げて推進されています。兵庫区医師会では「私らしく生きるためのノート」が作成されており、その適切な活用には、医療・介護従事者がACPを正しく理解し、意思決定支援に携わることが不可欠です。このたび、意思決定支援に関わる医療・介護従事者の皆さまを対象に、ACPサポーター養成講座を開催します。



講師：川崎在宅クリニック 所長 松島 和樹 医師

開催日：2026年7月10日(金) 17:30～19:00

開催場所：川崎病院 西館5階 第1会議室

対象：医療・介護に関わる方であればどなたでも

定員：50名(先着順)

申込：【要予約】右記の予約フォームより

お申し込みください

申込締切：2026年7月9日(木)

お問い合わせ：川崎病院 臨床倫理推進チーム 井戸 078-511-3131(代表)



▲予約フォーム

# 新入職医師のご紹介

## 常勤医師



外科部長 **新井 勲**

### 専門分野 上部消化管

4月に着任しました新井と申します。胃癌、食道裂孔ヘルニアなどの上部消化管疾患を担当しております。腹腔鏡を導入し、身体に負担の少ない低侵襲手術を行い、患者さんが早期に社会復帰できるよう心がけております。地域の皆さまのお役に立てるよう努めてまいりますので、よろしくお願い申し上げます。



血管外科医長 **笹見 強志**

### 専門分野 心臓血管外科

令和8年4月から血管外科に入職しました笹見です。患者さんに一番良い方法で手術をすること、また術後も早期退院できるよう考えながら診療をしていきます。これからどうぞよろしくようお願い申し上げます。



外科医長 **吉田 将真**

### 専門分野 消化器外科

この度着任いたしました吉田将真と申します。地域の先生方、介護・福祉職の皆さまと密に連携し、患者さん・利用者さんが住み慣れた地域で安心して過ごせる体制づくりに貢献できるよう努めてまいりたいと考えております。どうぞよろしくお願いたします。



総合診療科医員 **横川 眞帆**

### 専門分野 家庭医療

神戸生まれ、関西育ちですが、研修のため、6年間神戸の町を離れておりました。やっと神戸に帰ってきた、という思いですが、これまで勉強してきたことを、精一杯、自分を育ててくれたこの町の医療に活かしたい所存でございます。皆さまと一緒に働くことを楽しみにしております。どうぞ、ご指導の程よろしくお願い申し上げます。



糖尿病 内分泌内科医員 **田村 亮太**

### 専門分野 糖尿病・内分泌

糖尿病・内分泌を主に内科全般を幅広く診療しています。地域の医療・介護の皆さまと共に、安心できる医療を築いていきたいと思っております。

## 専攻医

石橋 幹也

内科専攻医(3年目)  
糖尿病・内分泌内科

山下 紘治

内科専攻医(2年目)  
腎不全、血液透析療法

李 雅貴

内科専攻医(1年目)  
内科

庵坂 学外

総合診療専攻医(1年目)  
呼吸器、緩和治療

内藤 進

内科専攻医(2年目)  
循環器一般

江見 辰徳

内科専攻医(1年目)

慈幸 裕高

内科専攻医(1年目)

小笠 真宏

総合診療専攻医(1年目)  
総合診療科

## 初期研修医

下地 元臣 / 大封 けやき / 川崎 さくら / 津山 工

先生方の保有資格等詳細なプロフィールにつきましては、ホームページからご覧いただけます。



## 土曜日の 外来診療休診のお知らせ

当院は6月から土曜日の外来診療を、全診療科において休診させていただきますこととなりました。ご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。なお、救急外来、救急搬送については従来通り対応いたします。

## みんなの救急車プロジェクト 川崎救急NEWS

みんなの  
救急車  
プロジェクト



川崎救急はこれまで救急救命士が2名体制で運用してまいりましたが、この度配置人員を増員し3名体制となりました。救急救命士のみ、または救急救命士と看護師が同乗し搬送します。運用体制を強化した川崎救急をぜひご利用ください。

### 川崎救急の実績報告 #2 (10月~5月までの実績)

出動総数:619回 入院率:86.3% ※転院は非入院とする

現地到着時間:8分33秒 ※複数重複時や時間予約の場合を除く

地域の医療・介護従事者の皆さまの負担を軽減するため、救急車への職員の皆さんの同乗は不要としています。

#### 【ご利用時の連絡先・お問い合わせ】

- 診療所等の医療機関の方……地域医療連携室 078-511-3133
- 訪問看護ステーション、ケアマネージャー、施設関係者の方……コールセンター 078-600-9964

医療・介護従事者の皆さまからのご連絡に限定して対応しており、一般の方からの要請はお受けしていません。

運用開始から  
満7ヶ月!!